

令和元年度官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の実施方針(案)

令和元年9月12日
ガバニングボード決定

「官民研究開発投資拡大プログラム運用指針」(最終改訂2019年3月28日 ガバニングボード決定)に基づき、令和元年度のPRISM対象施策、配分額、実施期間を次のとおり定める。

研究開発型 配分額計: 695百万円**AI技術領域 配分額: 695百万円**

対象施策	概要	府省庁名	配分額 (百万円)	実施期間
新薬創出を加速する症例データベースの構築・拡充	「創薬ターゲットの枯渇」に対応するため、特発性肺線維症(IPF)及び肺癌を対象として、患者の診療情報(カルテ、検査等の情報)や患部組織等におけるオミックス情報(網羅的に測定した生体分子情報)等の様々な情報を構造化して収めた疾患情報統合データベースと、論文情報等をAIも活用して抽出した疾患知識ベースを整備し、これらの情報をAIによって解析する創薬ターゲット探索プラットフォームを構築する。	厚生労働省	695	原則として、本年度限り

(注)「原則として、本年度限り」としているのは、「PRISMの今後の在り方に関する検討会」の議論の結果、来年度以降の予算措置がされない場合があるため。